

元気な東京の
社長さんを
応援する情報誌

T.G. Press

Tokyo Guarantee Press

巻頭

Special
Feature

宅配食の誕生秘話

アスリートも支持する

株式会社Muscle Deli「マッスルデリ」



「AIくん、キミ、うちで何できる？」

ビジネスカラーコーディネーター

職場で食べたい

おやつ&ごはん

アーリーステージの羅針盤

kanata株式会社

T.G.Info.

メールマガジン『保証ほっと通信』会員募集中

「食事管理はつらい」を解決するために
妥協せず作り上げた、理想の食事

Muscle Deli



西川 真梨子
Mariko Nishikawa

関西学院大学を卒業後、繊維メーカーに就職。その後、コンサルティング会社へと転職し、新規事業の立ち上げについて学ぶ。2016年に株式会社Muscle Deliを創業し、代表取締役役に就任。

Company Profile

株式会社Muscle Deli
創業：2016年
代表者：西川真梨子
事業内容：ライフスタイルサポート事業、宅配弁当事業
所在地：東京都渋谷区宇田川町36-22
ノア渋谷パートII 1201号室
URL：https://musclede.li.co.jp/

ヒットの最大の障壁は？

こだわりを実現できる仕入れ先探しに難航

コロナ禍による需要増加が追い風となり、急拡大する食品宅配市場。そんな中で特に著しい成長を遂げた注目の企業が、株式会社Muscle Deliだ。ボディメイクに特化した宅配食サービスの開発、そしてヒットの裏側にある物語を追った。

体ばかり気にして
心が不健康なら意味がない

私、一体なんのために、体づくりをやっているのだけ……。
ふと抱いた一つの疑問から、「マッスルデリ」は誕生した。
「30歳の頃、パーソナルジムに通い、ボディメイクのための食事制限を行っていました」

そう話す西川さんの起業のきっかけは、当時食事制限中に感じた、「しんどさ」にあったという。
カロリー、脂質、糖質の制限……口にできるものがだんだんと減っていき、食べる楽しみが、日常から失われていった。以前はおいしい食事が何よりの喜びだったのに、それを犠牲にしてまで、果たして体を絞る必要があるのか。体は健康になっても、心が不健康になっては意味がない。そう思った西川さんが、現在の宅配食事業を始めた原動力となっている。
ダイエットやボディメイク、栄養管理に特化した宅配食サービス「マッスルデリ」。「リーン(減量)」「ゲイン(増

取材・文／國天俊治 写真／清水亮一

量)など4つのプランから自分に合ったものを選び、目的に沿ったメニューが月に5〜15食届くというサブスクリプション型サービスだ。
近年のフィットネス市場の拡大や、コロナ禍による宅配食の広まりなどを追い風に、2020年には月間販売食数が5万食を突破、現在も成長を続けている。

市場はブルーオーシャン
調べるほど可能性を感じた

もともとは、繊維メーカーで企画営業を行っていたという西川さん。実は以前にも起業経験がある。
「趣味が高じて、都心でも手軽にサブイバルゲームができる店を友人と共に作りました。これが、最初の起業です」
2013年にオープンした店はすぐに軌道に乗り、新規事業を手掛けるおもしろさを知った。ただ、当時のメンバーには、既に経験を積んだ経営者が多くいた。
もっと事業立ち上げのノウハウや経営の知識を身につけたい。そう考えた西川さんは、コンサルティング会

社へと転職し、新規事業の立ち上げなどに携わって学びを重ねた。
そしてその頃、運動不足からパーソナルジムに通い出したことが「マッスルデリ」誕生のきっかけとなった。

「当時はジムやフィットネスクラブが増えてきており、関連市場は伸びていました。しかも競合もほぼ見当たらず、調べるほどに可能性を感じました」
西川さんに食品事業の経験はなかったが、繊維メーカー時代に身につけた商品開発や生産管理の知識などから、そのプロセスは十分想像できた。

そうして2016年、会社を設立。当時は、西川さんを含めた代表取締役2人と管理栄養士1人という体制だった。
「最初は友達が経営するバーを昼間に借りて、自分たちでメニューを開発

し、それをジムに売り込みました」
感触は、とてもよかった。どのジムでも「いいね、こういうものが欲しかった」と言われた。

しかし、実際の注文にはほとんど結びつかなかった。
「手作りの食品の消費期限は1日もなく、使いづらいというのが、最大のネックでした」
そこで新たに検討したが、冷凍食品だった。実は創業前からそのアイデアは出ていたが、気軽には手を出せない理由があった。

「専門の工場に開発をお願いするにはある程度以上の注文ロットが求められるのが普通です。予算もない中、小ロットでの発注が前提となると、パートナー探しは難航するとわかっていました」

冷凍宅配食サービス
「マッスルデリ」とは

管理栄養士が監修した高タンパク低カロリーな食事を、冷凍で宅配するサービス。メニューは70種以上と豊富に揃う。おいしく手軽にボディメイクやダイエットができ、日々の健康維持にも役立つ。
元プロ卓球選手の水谷隼さんやキックボクサーの那須川天心さんなど、トップアスリートたちの間で支持を集め、話題となった。



AIは「我が社の救世主」になるのか？

AI導入を成功させるために、心得ておくべきことを紹介します。

AI総合研究所 NABLAS株式会社
代表取締役 所長
中山 浩太郎



「AIによる技術革命は、産業革命と同等のインパクトで、社会を変えつつある」と言う、「大げさだ」と思う人もいるかもしれません。

しかし、車の自動運転、無人コンビニなど、過去には夢物語だったものが、AI技術で現実になっています。AI技術は、世の中を大きく変え、すでに新たな社会の根底を支えているのです。

世界的に見ると、競争力向上を目的に、いち早く最新のAI技術を導入することを重要課題とする企業も珍しくありません。また、AI技術の開発はもちろん、人材育成、社会への普及も、多くの国が大規模な投資をしながら進めています。

ただ、残念ながら日本においては、AI技術に対する正しい理解が進んでいるとは言えず、世界と比べ「周回遅れ」とも言われています。グローバル化が進む中で、日本の企業としても、いかにうまくAI技術を取り入れて活用できるかが、今後の生き残りのカギと言えるでしょう。

「AI技術の導入」と言うと難しく聞こえるかもしれませんが、我々の身の回りには、すでにAI技術を活用した、業務改善や効率化に利用できるサービスが数多くあります。既存のシステムが巨大である大企業と比べると、中小企業は、このようなサービスの導入に取り組みやすいケースも多いと思います。

しかし、不明瞭な知識に基づいて、やみくもにAI技術を導入しても期待した効果は得られない

正しいAIの知識獲得がAI導入成功への近道

「AIを知る」というのは、手軽な無料のオンラインセミナーや、経営者向けのセミナーなど、探せばいくつもありません。社内で、若手社員と経営者の方が一緒に理解を深める勉強会の機会を設けるのもよいかもしれません。「周回遅れ」と言われる日本市場だからこそ、いち早くAI技術を導入して競争力をつけた企業は、先行者利益を享受できる機会もあるでしょう。

AIはたしかに時代をつくる技術ですが、焦って導入すべきものではありません。小回りの利く中小企業やスタートアップ企業こそ、しっかりと知識を身につけたうえで、AIの活用を積極的に検討し、自社の未来を変えてほしいと思います。

Point!

- 中小企業は、AIの「お試し導入」がしやすい
- まずはAIを知ることから始める

Profile：なかやま・こうたろう
AI総合研究所 NABLAS株式会社代表。AIやディープラーニングについて、東京大学などで最先端の研究を行うとともに、企業のAI導入推進や、人材の育成にも力を入れている。

100近くの工場に当たり、パートナーを探し続けた

創業の理念を貫き妥協せずやり抜いた

そこから工場探しの日々が始まった。スーパーに並ぶ冷凍食品のパッケージ裏を見て探すなど、片っ端から工場を当たったが、アポイントメントの段階でほとんどが断られた。「会社の信用もまったくないので当然です。加えて、食品工場には老舗が多く、新たな取り組みに積極的ではなかったという事情もあります」

しかし西川さんには、妥協するという選択肢はなかった。断られた工場には他工場の紹介を頼み、自らの理想を形にできるパートナーを探し続けた。

「メニュー数、サイズ展開、栄養面な



オフィスはマンションの一室。キッチンで弁当の試作品を作って社員同士で試食、意見交換をして、開発に至るまでの業務効率アップやコミュニケーション促進につながっている。

どこだわりが強かったもので、どこに行っても煙たがられました。ただ、これらは創業の原点に関わる部分で、実現しなければ起業した意味がありません。理念は貫くと決めていました」

そうして、100社ほどを当たった結果、ようやく工場が見つかり、商品の完成にこぎつけた。さっそくプレスリリースを配信すると、メディア取材が殺到。2017年5月に「マッスルデリ」の販売を開始したところ、3か月分のストックが2日でなくなるという驚異的な反響があった。

順風満帆の船出に見えたが、実は水面下では、新たな壁が西川さんの前に立ち上がった。

発売から少しして、共に起業した仲間が会社を辞め、一人ですべてをこ



新たにスタートしている「YOUR MEAL」は、詳しい知識はなくても健康的な食事をした人に向けたサービス。管理栄養士からのサポート体制を充実させ、ユーザーの継続利用も促す。

「マッスルデリ」のこれからの展開



「マッスルデリ」は、起業時はボディメイクに関心のあるユーザーのためのサービスでしたが、そこから利用者のすそ野がどんどん広がりが、健康への意識が高い一般の人たちにもご利用いただけるようになりました。今年の2月からは、日々の健康維持に役立つ新たなサービス「YOUR MEAL」を展開しています。このサービスでは、自社開発の食事診断によって、一人ひとりの目的や好みを分析し、それに基づいた食事を届けます。

なさねばならなくなった。ほどなくして新たに社員を雇うが、人がなかなか定着せず、苦しい思いをした。どうすれば、長く働きたいと思え

る会社になるのか……。試行錯誤する中で、西川さんは仕事の任せ方を考えることにした。

「最初は私のやりたいサービスや理想に合わせてもらっていましたが、それだとメンバーは不自由だったのだと思います。それで、任せた仕事に口を出さず、頼るようなコミュニケーションに変えたところ、メンバーが生き生きと働くようになり、成長速度が上がりました」

2019年にはウェブマーケティングのメンバーを採用し、成長はさらに加速した。

「ボディメイクやダイエットは、人の数だけ正解があります。その人に最適な食事を提供できるよう、よりサービスを磨き、理想の自分になるためのサポートをしていきたいです」

アーリーステージの 羅針盤

様々な分野で活躍中の社長さんに、
アーリーステージでの学びや
大事にしていたことをうかがいました。

顧客目線でサービスを変化させ 現場で求められる形に再構築


「医師は息子と目を合わせず、パソコンばかり見ていました。それまで電子カルテに関する仕事を10年以上していましたが、その入力作業が医師をパソコンに縛りつけ、医師と患者のストレスになっていた。現実を初めて知り、ショックを受けました」
その解決策を求め、滝内氏が目をつけたのが、音声認識とそのデータを整理する構文解析技術だった。つてを頼り、京都大学の研究者に弟子入りして知識を習得。3年の開発期間を経て、2018年にkanataを創業、翌年1月に医療業務のサポート機能付きクラウド電子カルテをリリースした。
「医師と患者の会話をもとに、クラウド上に自動でカルテが作成されるこのサービスは、きっと普及す

なかつた……。滝内氏は大いに反省し、さっそく現行のサービスから音声認識と構文解析機能を切り取り「医師と患者の会話を既存の電子カルテに記載する」という、よりシンプルな形に落とし込んだ。
こうして完成した「スマート医療秘書kanata」は、問い合わせがあれば9割以上は導入につながるという反響を得た。さらに利用者の声を反映した音声認識エンジン「kanaVo」も開発し、医療現場へのさらなる普及も図る。
「起業のきっかけをくれた息子の奏向は、その後白血病で、早世してしまいました。その名を冠したサービスが医療従事者の助けとなれば、きっと息子も、天国で笑ってくれると思います」

**息子が教えてくれた
医療現場の課題**
電子カルテをはじめとした、医療関係のITツールの開発を手掛ける、kanata株式会社の会話から電子カルテに症状、病名、処方箋などのデータが自動で記載される「スマート医療秘書kanata」の開発で、『週刊東洋経済』の「すごいペンチャー100」にも選出された。
創業者の滝内氏は、息子が熱を出して訪れた病院で、一つの課題に直面したという。

「状況を変えたのは、医師からの一本の電話だった。あなたの会社の電子カルテは正直私には合わない。でも、会話内容をカルテに要約し、処方箋をつくる機能だけはすごいと思う。その部分のみ利用できるようなサービスはありますか」
電子カルテというプロダクトにこだわるあまり、利用者である医師が何を求めているかに気づけ

もっと知りたい!
kanata



- 約95%の認識率を誇る音声認識エンジン「kanaVo」。「スマート医療秘書kanata」の機能も集約。
- オフィスには、創業のきっかけである奏向くんの写真と自転車飾られている。



Profile たきうち・ふゆお

慶應義塾大学卒業後、シンクタンクでの勤務を経て、2008年に電子カルテメーカーに取締役として参画、同社より2015年に独立。2018年にkanata株式会社を設立し、代表取締役に就任。

色の力を味方につける! **最終回** ビジネスカラーコーディネーター

会社全体、そして自分の ストレス管理ができる色とは?

色は人の意識に働きかけます。オフィスの色づかいとそこで働く人のストレスにも、もちろん深い関係が。特に在宅勤務等が浸透してきた今、オフィスも自宅のようにリラックスできる空間にしたいと考える社長さんが増えてきました。その場合、茶色や緑を取り入れるのがおすすめ。木製の家具や観葉植物は、自然も感じられ、リラックス効果が期待できます。

溜まってしまったストレスの発散には、赤が効きます。オフィスの内装に使ってしまうと働く人の気持ちを逆なでしかねませんが、気分を高める色なので、場面を選んで使うことで、気持ちを発散させてやる気を出すことができるのです。色の力を上手にを使って、ストレスの少ない毎日を実現しましょう。

七江 亜紀 (ななえ・あき)

株式会社ナナラゴ代表。カラーキュレーター®として、企業、ビジネスパーソンのコンサルティングや、製品のアートディレクションなどを多数手掛ける。『色はビジネスの武器になる』(祥伝社)など著書多数。

社員の**ストレス緩和**には **木と植物**を取り入れる



緑色には緊張をゆるめる効果が、茶色には落ち着きをもたらす効果がある。これらの色を植物や木目の質感と一緒に取り入れることで、さらなるリラックス効果が期待できる。

ストレス発散には 赤いペンがぴったり

赤ペンで気持ちを書き殴ることで、ストレス発散の効果が期待できる。また、「なんだかモヤモヤする」と感じる日は、意識的にトマトジュースやトマトペーストを口にしてみるのも手。



職場で 食べたい おやつ&ごはん

リフレッシュ・会話のきっかけに最適な
おやつやテイクアウトメニューをご紹介します!



**キューブ
フィグ&アールグレイ 216円(税込)**
四角い見た目と、ふわりもちもちの食感がユニークな米粉パン。いちじくとアールグレイが上品に香り、仕事の合間のリフレッシュタイムにもピッタリ。



納豆ドーナツ 180円(税込)
具の納豆とネギ、そしてもちもち食感の生地が相性抜群の一品。上についた海苔の風味がアクセントになって最後の一口まで飽きない。

人気ベーカリーこだわりの 一味違う変わり種パン



**国産米を100%
使用した米粉の
おいしさが
際立つ一品**



**一度食べたら
虜になる!
老舗の人気No.1
惣菜パン**



おやき 野沢菜 259円(税込)
米粉を使って作られた食べ応え十分な「おやき」。米本来の甘みを感じる生地は、中にたっぷり入った野沢菜とよく合う。グルテンフリーで、健康志向の人にもうれしい。



**ちくわの
フリッター
260円(税込)**
カレー味の衣をまとったちくわの天ぷらと千切りキャベツがコッペパンと見事にマッチ。一口でいろいろな食感が楽しめる。発売から40年以上愛され続ける名物商品。

マルフクベーカリー
まるふくベーカリー
志村坂上

☎03-3966-1013 📍東京都板橋区志村2-9-2
🕒9:30~20:30(土曜・祝日は8:30~20:00)
🕒日曜 📍都営地下鉄三田線 志村坂上駅A4番出口から徒歩5分

グルテンフリー 田んぼのパン工房 米魂
ぐるてんふりー たんぼのぼんこうぼう べいこん
戸越銀座

☎03-3787-4776 📍東京都品川区戸越2-6-3
🕒9:00~20:00 📍木曜 📍都営地下鉄浅草線 戸越駅A2番出口から徒歩5分、東急池上線 戸越銀座駅 五反田方面出口から徒歩7分

注)上記では、通常時の営業時間、定休日のみを表示しています。営業時間短縮および年末年始や夏期などの臨時休業日につきましては、各店舗にお問い合わせください。

「なるほど！」が盛りだくさん。

メールマガジン

『保証ほっと通信』会員募集中

東京信用保証協会では中小企業の皆さまに役立つ情報をメールマガジン『保証ほっと通信』にてご案内しております。毎月1回の定期配信のほか臨時号の配信もあり、ご登録の皆さまへ経営に役立つ最新の情報をいち早くお届けいたします。

主な配信内容

- 新たな保証制度や保証メニューのご紹介
- 当協会主催の無料公開講座／
創業者向けセミナーのご案内
- 関係機関のセミナー／イベント情報
- 経営のちょっとしたヒントになるコラム など



アクセス

- スマートフォンなどの方
QRコードを読み取ってください



- パソコンの方

<https://www.cgc-tokyo.or.jp/about/mail.html>

東京信用保証協会 メールマガ

検索



利用規約に同意して登録する

メールマガジン登録ページ下部の「利用規約に同意して登録する」をクリックして、必要事項をご入力の上、ご登録ください。

皆さまのご登録を心よりお待ちしております。



お問い合わせ

メールマガジンに関するご質問は、
東京信用保証協会 企画部広報課(03-3272-3089)までお寄せください。

● Editor's Note

取材を通じ、どちらの企業も自身の経験から出た問題意識が新たなサービスを生み出す一歩となっていることを実感しました。「こだわりを貫きつつ、顧客目線も忘れない」。当たり前のことのように、決して簡単ではないと思います。お二方のお話から、業種こそ異なりますが、事業を成長させるために共通している大切なことを学ぶことができました。(G)

＼まるガモ応援隊／



健康的かつ彩り豊かな「マッスルデリ」のお弁当と、心にも体にもやさしい一品。

ご意見・ご感想は、以下までお寄せください。
東京信用保証協会 企画部広報課
〒104-0028 東京都中央区八重洲
2-6-15 JOTOビル 3F
TEL: 03-3272-3089
HP: <https://www.cgc-tokyo.or.jp/>

